

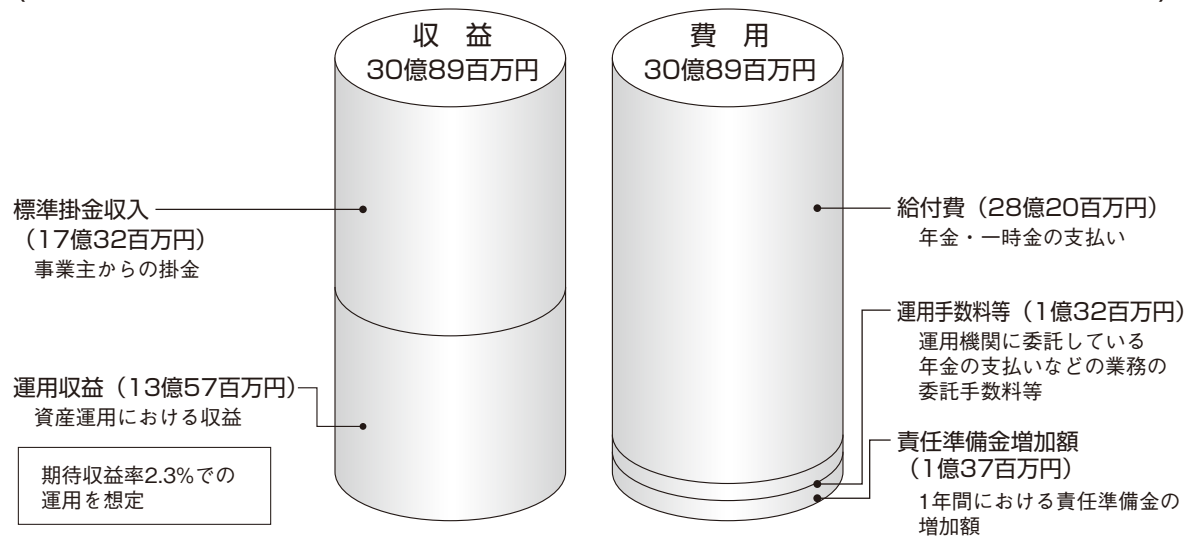
2026年度/基金予算のお知らせ

3月6日に開催されました代議員会で、当基金の2026年度予算が可決・承認されました。その概要をお知らせいたします。

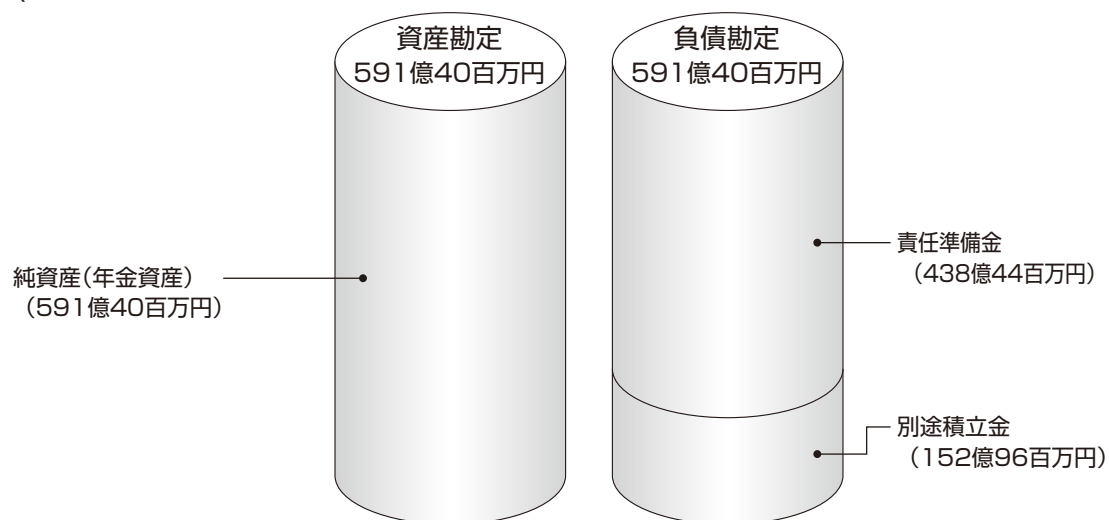
年金資産は591億40百万円に

年金経理 年金・一時金の支払いや、その財源となる資産の積立状況をみる会計です。

1年間の収支見込み 基金の主な収入源である掛金、年金や一時金の支払い、年金資産の運用損益などの1年間の収支を見込みます。
(予定損益計算書・経常収支)



財政バランス 将来の年金・一時金の支払いおよび運用悪化に備えて、当年度末までに積み立てておくべき必要額 (責任準備金) と、保有する年金資産とのバランスを予測します。
(予定貸借対照表)

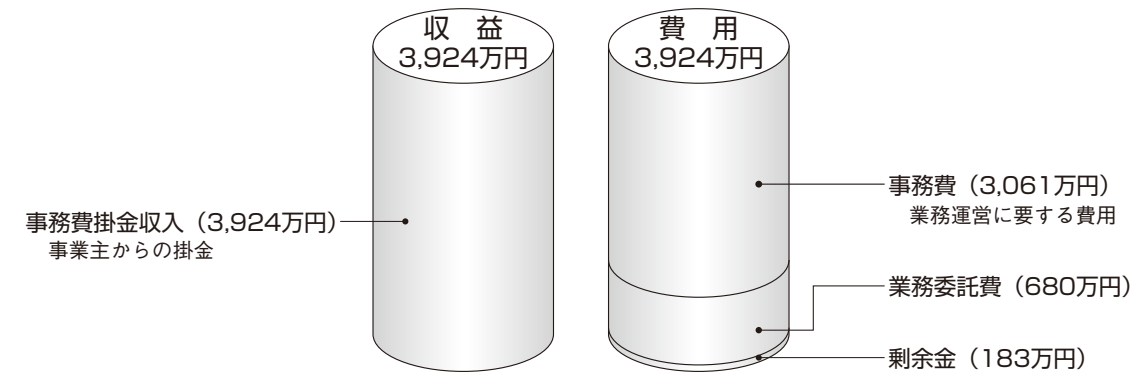


業務経理 (業務会計)

基金の業務運営に必要な経費を処理します。



当基金は、加入事業所からの掛金 (事務費掛金) により運営されています。そのため1人あたり月額100円を事業主に負担いただいていた。資産額が大きくなっていくことを受け、2024年4月より加入者還元のために370円から100円に事務費掛金額の改定を実施しましたが、資産額の圧縮が進んだので2026年4月より320円を関係各社にご負担いただくことといたします。



予算の基礎数値

2026年度の当基金の予算は、次の基礎数値に基づいて作成しました。

- | | | | |
|------------|---------|-------------|----------|
| 1. 加入事業所数: | 17社 | 3. 掛金 標準掛金: | 17億32百万円 |
| | | 事務費掛金: | 39百万円 |
| 2. 加入者数: | 10,840人 | 4. 給付 年金給付: | 9億円 |
| | | 一時金: | 19億20百万円 |

